



安定感際立つ平原康多

函館競輪場開設72周年記念「五稜郭杯争奪戦」は、ダービーの興奮がまだ冷めやらぬ5月14日、17日の日程でナイターにて開催される。今シリーズは平原康多、郡司浩平、佐藤慎太郎、清水裕友、守澤太志のSS班5名をはじめとして実力SS班の新田祐大も参戦する素晴らしいメンバー。熾烈なV争いが繰り広げられるのは間違いなく、ファン必見の4日間だ。

ダービーの結果で多少評価は変わってくるかもしれないが、連の軸として最も信頼性が高いのは平原康多だろう。安定プレーには定評がある平原は、今年是一段と安定している。4月末までにG3で3Vを飾った18勝を挙げていて、勝率はジャスト6割。連対率もジャスト7割という高い数字だ。自力攻撃の



平原康多

破壊力には抜群の威力があるし、番手戦もそつなくこなしている。今の充実ぶりなら当所記念初Vを達成するとみて中心視した。

郡司浩平を重視する手もある。今年は1月和歌山、4月川崎記念で優勝するなど4月末までに17勝を挙げていて、勝率は53%。昨年の41%をかなり上回っている。今シリーズの南関勢の上位陣には自力型が少ないので、自力勝負が多くなるか。スピ

ードの切れには素晴らしいものがあり、好スパートを決めてのVゲットは十分だ。小原太樹、鈴木裕が郡司を盛り立てる。

戦力が最も充実しているのは北日本勢だ。佐藤慎太郎、守澤太志のSS班に新田祐大、菊地圭尚、小松崎大地など、自力型、追い込み型ともにバランス良くそろっている。勝ち上がり戦から有利に戦えそう。今年はまだG

レースの優勝こそない新田だが、全日本選抜で決勝3着、4月は京王閣、青森とF1戦ながら6連勝していて、ワールドクラスのスピードを遺憾なく発揮している。タイミングよく仕掛ける主役を演じる可能性は大いにありそうだ。佐藤は相変わらず堅実そのもので、差し脚にも磨きがかかった印象がある。今年

は決勝を外したのはウイナーズカップしかないし、2月静岡記念、4月平塚記念で優勝をものにしている。出番が巡ってくればきっちり勝てる状態にある。4月川崎記念あたりから伸びが戻ってきていた守澤だが、同月武雄記念で落車。体調には一抹の不安が残る。地元の菊地圭尚は調子上向き。いい状態で地元記念を走れるのは久しぶりなの



郡司浩平

新田祐大



で期待は大きい。

ウイナーズカップを制した清水裕友だが、その後は欠場が続いていて実戦に姿を見せていない。快速まくりを決めて首位に躍り出る場面も考えられる実力者ながら、調子の判断ができないので評価は難しい。ダービーの動きを見て再評価するのが賢明か。

動向が注目されるのは稲川翔だ。今期は一息不足の場所が続いていたが、4月武雄記念では準決を俊敏な立ち回りから勝ち星をものにすると、決勝は正攻法からの突っ張り先行を敢行。関東4車ラインの先頭を任せられた吉田拓を不発に陥れた。近畿勢は総合力で劣勢なのは否定できないものの、躍動感が甦ってきたので目が離せない。

ダークホースは原田研太郎だろう。最近では勝ちまくっていた頃(16連勝)の勢いが影をひそめていたものの、4月久留米では取島雄の逃げを利してのまくりで今年5V目をゲットした。主導権争いが激化して展開もつれるようだ。十八番のまくりが飛び出す場面もありうる。

函館競輪「五稜郭杯争奪戦」 出場予定選手

※2022年5月2日現在のデータです。

級班	氏名	登録地	期別	競走得点	級班	氏名	登録地	期別	競走得点	級班	氏名	登録地	期別	競走得点	級班	氏名	登録地	期別	競走得点					
SS	佐藤慎太郎	福島	78期	117.75	S1	小原太樹	神奈川	95期	108.82	S2	山崎充央	東京	79期	96.52	S2	岸澤賢太	埼玉	91期	97.32	S2	渡邊豪大	福岡	107期	99.73
SS	平原康多	埼玉	87期	118.33	S1	中井太祐	奈良	97期	98.00	S2	國村洋	山口	80期	95.83	S2	蒔田英彦	千葉	93期	101.48	S2	小林令	山梨	109期	102.79
SS	守澤太志	秋田	96期	111.36	S1	原田研太郎	徳島	98期	109.11	S2	伊勢崎彰大	千葉	81期	100.53	S2	岡光良	埼玉	94期	103.21	S2	中川勝貴	福井	109期	98.38
SS	郡司浩平	神奈川	99期	117.08	S1	小松崎大地	福島	99期	111.08	S2	前反祐一郎	広島	81期	96.24	S2	内田玄希	東京	94期	93.70	S2	吉田昌司	茨城	111期	103.17
SS	清水裕友	山口	105期	113.56	S1	山本伸一	奈良	101期	105.05	S2	大塚英伸	静岡	82期	102.00	S2	佐藤龍二	神奈川	94期	104.14	S2	出澤拓也	神奈川	111期	94.13
S1	澤田義和	兵庫	69期	102.59	S1	川口聖二	岐阜	103期	102.47	S2	友定祐己	岡山	82期	101.25	S2	愛敬博之	愛知	94期	97.28	S2	格清洋介	静岡	111期	98.58
S1	香川雄介	香川	76期	109.95	S1	大石剣士	静岡	109期	105.53	S2	山口貴嗣	福岡	82期	103.00	S2	櫻井太士	岡山	94期	98.65	S2	森川康輔	岐阜	111期	94.89
S1	三宅達也	岡山	79期	104.90	S1	竹内翼	広島	109期	104.77	S2	鈴木誠	福島	84期	94.00	S2	上原龍	長野	95期	95.43	S2	小森貴大	福井	111期	102.78
S1	濱田浩司	愛媛	81期	104.41	S1	佐々木豪	愛媛	109期	109.18	S2	石毛克幸	千葉	84期	101.09	S2	二藤元太	静岡	95期	99.50	S2	後藤悠	岩手	115期	94.12
S1	菅原晃	大分	85期	101.61	S1	瓜生崇智	熊本	109期	106.30	S2	岡田征陽	東京	85期	99.17	S2	高間悠平	福井	95期	94.26	S2	石井洋輝	福島	115期	101.10
S1	井上昌己	長崎	86期	113.89	S1	野口裕史	千葉	111期	104.81	S2	木村直隆	兵庫	86期	98.61	S2	佐藤博紀	岩手	96期	98.16	S2	藤井侑吾	愛知	115期	107.04
S1	大森慶一	北海道	88期	107.00	S1	山田諒	岐阜	113期	102.00	S2	三ツ石康洋	徳島	86期	97.61	S2	西村光太	三重	96期	107.07	S2	阪本和也	長崎	115期	99.75
S1	武田豊樹	茨城	88期	109.41	S1	上田亮弥	熊本	113期	104.29	S2	湊聖二	徳島	86期	105.73	S2	小川祐司	愛媛	96期	94.30	S2	宮崎大空	熊本	115期	96.68
S1	菊地圭尚	北海道	89期	111.69	S1	菊池岳仁	長野	117期	108.09	S2	引地正人	秋田	87期	94.00	S2	工藤文彦	岡山	97期	97.38	S2	櫻井祐太郎	宮城	117期	105.35
S1	山田英明	佐賀	89期	108.83	S2	富永益生	愛知	66期	93.93	S2	小笠正義	千葉	88期	100.68	S2	西田大志	福岡	98期	95.71	S2	太田龍希	埼玉	117期	102.33
S1	新田祐大	福島	90期	116.05	S2	水谷良和	愛知	70期	99.15	S2	松山桂輔	愛知	88期	100.57	S2	櫻井正孝	宮城	100期	104.89	S2	道場晃規	静岡	117期	100.40
S1	稲川翔	大阪	90期	110.54	S2	西浦仙哉	三重	73期	96.89	S2	高橋陽介	青森	89期	103.30	S2	関根健太郎	神奈川	100期	95.47	S2	青柳靖起	佐賀	117期	103.14
S1	柴崎淳	三重	91期	105.36	S2	丸山啓一	静岡	74期	96.46	S2	藤木裕	京都	89期	99.11	S2	磯島康祐	青森	105期	96.79	S2	兼本将太	熊本	117期	100.67
S1	伊原克彦	福井	91期	104.38	S2	成田健児	神奈川	75期	103.00	S2	早坂秀悟	茨城	90期	98.39	S2	坂本周作	青森	105期	100.29	S2	鈴木浩太	千葉	119期	99.55
S1	河村雅章	東京	92期	104.75	S2	小笠原昭太	青森	76期	92.69	S2	志村太賀	山梨	90期	104.87	S2	副島和人	神奈川	105期	97.00	S2	山根将太	岡山	119期	106.35
S1	鈴木裕	千葉	92期	112.75	S2	法月成祐	神奈川	77期	92.05	S2	安東宏高	大分	90期	97.61	S2	尾形鉄馬	宮城	107期	98.11	S2				
S1	坂本貴史	青森	94期	100.57	S2	開坂秀明	青森	79期	96.68	S2	柿沼信也	埼玉	91期	99.90	S2	伊藤慶太郎	埼玉	107期	98.14	S2				